

■ シニアスピーカー（上級講師）



中熊 賢（なかぐま まさる）

1959年、東京都生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。大学卒業後、大手損害保険会社に就職し、損害サービス部門に従事。事故を起こされたお客様や事故に遭われた方々の気持ちに寄り添い、保険という側面から元の生活に戻られるまでのサポートを実施。2013年より人材育成、組織開発を専門に行うグループ会社に移り、社員研修の講師を担当。受講生は延べ1万人を超える。2009年にテラ・ルネッサンス創設者鬼丸昌也の講演を聴いて感銘を受け、それ以来テラ・ルネッサンスの支援を続けている。これまでにウガンダ、カンボジア、ラオスを訪問。ウガンダには2010年から3年ごとに訪れ、元こども兵が夢を語る場作りを行っている。2018年からシニアスピーカーという立場でこども兵の問題を中心に研修や講演を担当している。

■ 研修内容

1. **こども兵の問題を知る**：なぜウガンダで内戦が起こったのか、なぜこども兵が生まれるのかを知り、私たちの生活との関係を理解します。
2. **2030SDGsカードゲーム**：カードゲームを通してSDGs（持続可能な開発目標：国連が採択した2030年までに世界が目指す17の目標）の本質を理解し、私たちの生活と世界のつながりを体感します。
3. **こども兵の夢を聴く**：元こども兵が夢を語る映像を視聴し、人間の生きる力、夢を語る力を共有します。

■ 対象・研修のねらい

- ✓対象：企業、団体、行政
- ✓ねらい：ウガンダの内戦やこども兵、そして世界で起こっている問題と私たちの生活のつながりを理解します。また元こども兵が夢を語る映像を視聴し、参加者同士の対話を通じて多様性を尊重しながら多くの気づきを得る一日にします。

■ 参加者の声

- ✓これからの生き方、生きていくための考え方を根本的に変える大きなきっかけをもらった。
- ✓最初から最後まで感動の連続だった。自分がいかに恵まれた環境にあるかを痛感し、明日から職場や家族のために自分のできることに力を尽くし、貢献していきたいと決意した。
- ✓遠く離れたアフリカの内戦が私たちの生活と関わりがあるとは思わなかった。やはり世界はひとつで、すべてつながっているんだと思った。

中熊さんと出会って、いつも感じるのは、「相手の成長を心から願う」人だということです。研修の主人公は、研修講師ではなく、受講生であると理解し、だからこそ、優しく、厳しく受講生と向き合う。それが中熊さんのスタイルなんだと確信しています。大手損害保険会社での人材育成の経験と同時に、テラ・ルネッサンスを通じて、ウガンダやカンボジアを訪れ、さまざまな研修を受講するなど、自らを磨くことも忘れてはいません。きっと、中熊さんの研修は、それら中熊さんの多様な経験、練りあげられた思考によって、受講生（例えば、社員さん）の「変化を生み出す勇氣」を導き出してくれるはず。中熊さんと触れることで、私の「変化を生み出す勇氣」も導き出してくれているからです。



認定NPO法人テラ・ルネッサンス
創設者/理事 鬼丸昌也